

3(木祝)
今昔館の寄席祭り(～5日)
 江戸時代の大坂の町並みを再現した、住まい専門の博物館「大阪くらしの今昔館」の町家座敷で、3日間連続の寄席祭り。3日はじっくり聞く講談。旭堂南左衛門「大坂の豪商淀屋」、旭堂南青「大山崎合戦」、旭堂南舟「雷電為右衛門」が出演。4日の素人の落語会は友人探足のベテランぞろい! 「らくてん会」のメンバーが登場。5日は笑福亭学光による落語そのほかの楽しい独演会。江戸時代にタイムスリッして、笑って学んで楽しむ(年齢制限特になし)。大阪くらしの今昔館(天神橋筋六丁目駅すぐ)/各日14:00～15:00/¥600/ ☎06-6242-1170

4(金祝)
祝祭広場 フライデーライブ supported by FM OH!
 阪急百貨店うめだ本店とFM OH! (FM OSAKA) がコラボレーション! 毎月2回金曜日の昼下がり、阪急百貨店うめだ本店・9F 祝祭広場で開催中のライブ「祝祭広場 フライデーライブ supported by FM OH!」。5月は4日(金)と25日(金)に開催。4層吹き抜ける大空間で、上質な音楽に耳を傾けよう。阪急百貨店うめだ本店9階 祝祭広場ステージ/4(金)・25(金) ①16:00②18:00/観覧無料、予約不要/☎06-4396-0856

5(土祝)
GMPオリジナルミュージカル 「少女は在りし日の空白を」(～6日)
 演技、ダンス、歌、殺陣、アクトパットなどを駆使した、コストパフォーマンス最強のGMPによる、全力投球のオリジナルミュージカル! 魔法使いとヒューマンが、争いもなく豊かに暮らす小国を舞台に、魔法使いのお姫様の周囲で事件が巻き起こる! 脚本・演出:卯月夏淡、舞台監督:本城繁治
 世界館(港区浜崎6-5-15・弁天町駅最寄り)/5(土祝)①12:00～14:00②17:00～19:00/6(日)14:30～16:30※トークイベント11:30～13:00、フォトイベント17:30～18:30/本公演¥3000、トークイベント¥1800、フォトイベント¥1000ほか/
 [問]gmpmusical@yahoo.co.jp

6(日)
木野雅之×吉山輝 デュオリサイタル
 大阪北浜にある隠れ家風のクラシック音楽専門サロンで、ヴァイオリンとピアノによる二重奏ソナタのサイタルを開催。相愛大学講師であり、在阪のピアニスト・吉山輝と、日本フィルハーモニーのソロ・コンサートマスターであり、東京音楽大学教授も務めるヴァイオリンの木野雅之。長年活動を共にする2人が、息の合った演奏で魅了する。ヒビキミュージックサロンリヴス(西天満3-1-6 辰野西天満ビル1F)/14:00～¥3500/ ☎06-6363-3060(ヒビキミュージック)

8(火)
サンケイホールブリーゼ米朝一門 落語会シリーズ2018 桂吉弥独演会
 テレビ・ラジオ等でも人気の桂吉弥の独演会。桂吉弥は「ワンダフル」(桂吉弥作)「青葉」(弱法師)の三郎。勢いよく伸びのある語り口で舞台でもその魅力を発揮する。ほか出演は、桂弥っこ「いらち傳」、桂まん我「紙入れ」。サンケイホールブリーゼ(梅田2-4-9 ブリーゼタワー7F)/18:30/¥4000/ ☎06-6341-8888(ブリーゼチケットセンター)

注
 ※時間は開演時間、料金は当日券・大人料金を表記。公演内容は4月19日時点での情報です。内容の変更、チケット売り切れの場合もございますので、必ず事前にお問い合わせ下さい。
 楽…お笑い 劇…演劇 音…古典芸能 音…音楽 他…その他 舞…ミュージカル

10(木)
SSTプロデュースvol.9「寿歌」(～14日)
 南船場の劇場「船場ザンシアター」9回目となる主催公演は、北村想の「寿歌」。世紀末に役者が生き残ったら、観客もいない世界で演劇は成り立つのか?という哲学的なテーマのもと、軽快なセリフで物語が展開していく3人芝居。出演者は「超人予備校」主宰の魔人ハンターミツルギ、「劇団虚航船団パラメトリックオーケストラ」の北野勇作、「カラン」の池上和美と個性派ベテラン役者が競演。演出:当麻英始
 船場ザンシアター(南船場2-4-19 大和ビル16号館B1F)/10(木)・11(金)・14(月)20:00・12(土)①14:00②17:30・13(日)14:00/¥2800/☎06-6484-6175

11(金)
The Stone Ageヘンドリックス 戯曲落語会「桃と鬼」(～13日)
 むかしむかし、山間の静かな村に、山賊が下りてきました。明治26年、「日本昔話」の出版を控えていた作家の巖谷小波は、友人の尾崎紅葉と「桃太郎」のルーツを探っていた。辿り着いた山村で見つけた「桃太郎」は彼らが知る「桃太郎」とはまったく違うものだった。戯曲を俳優が落語式に上演する戯曲落語会で、3つの時代を巡る。桃太郎と鬼の、その後の物語。脚本・演出:朝田大輝、出演:一明一人(株式会社ブランニングウエ)、上田裕之(イズム)、徳永健治、&TheStoneAge 千日亭(千日前1-7-11 上方ビル3F)/11(金)19:30・12(土)①15:00②19:00・13(日)①12:00②16:00/¥2300/ ☎06-6211-2506

ブラボーカンパニープロデュース 天晴お気楽事務所 第41回公演 「天晴パラダイス青信号～ベルリンより愛をこめて」(～13日)
 「勇者ヨシヒコ」シリーズや映画「銀魂」の脚本・監督で注目される福田雄一率いるブラボーカンパニーが、旗揚げ28年目にして初の大坂公演。成城大学演劇部時代から上演している「天晴パラダイス青信号」シリーズは、テレビドラマ「勇者ヨシヒコ」のモチーフとなった冒険活劇である。福田のホームグラウンドのブラボーカンパニーでしか見られない振り切った笑いは必見だ。道頓堀ZAZA(道頓堀1-7-21 中座くだいおビル地下1F)/11(金)19:00・12(土)①14:00②18:00・13(日)14:00/¥4500/ [問]bravo-c@bravo-company.net

12(土)
第56回大阪国際フェスティバル2018 ロッシーニ作曲 オペラ「チェネレトラ」
 「チェネレトラ」の原作は、お馴染みの童話「シンデレラ」。オペラでは、魔法使いが物乞い姿で登場する家庭教師に、ガラスの靴ではなく腕輪に…。イタリヤ・オペラの大作曲家ロッシーニの生誕地ベラゾロで開かれる世界屈指の音楽祭「ロッシーニ・オペラ・フェスティバル」でも活躍するメソソプラノの脇田彩香がチェネレトラに、王子役に小堀勇介ほか、日本のロッシーニ歌のソリストらが揃う。指揮:国田隆一郎、管弦楽は日本センチュリー交響楽団。フェスティバルホール(中之島)/14:00/ ¥12000、A¥8000、B¥6000、BOX¥16000、バルコニーBOX(2席セット) ¥24000/学生席、¥1000(限定100席・25歳以下・学生証提示)/☎06-6231-2221(フェスティバルホール チケットセンター 10:00～18:00)

新進と花形による舞踊・邦楽鑑賞会
 次代になう若手と実力派の花形が、それぞれの魅力と熱意あふれる舞台を届けます。まずは地歌舞「万歳」(山村篤扇翠)で幕を開け、続いて薩摩琵琶「西郷隆盛」(北原香楽子)、尺八「古伝楽籠」(寄田真見乃)、常盤津舞踊「神楽娘」(若柳吟楽)、地歌・箏曲「八重衣」(三枝横山世世子、寧高島一広、長根舞踊「大原女」(藤岡寿秀)と名曲の数々を披露。国立文楽劇場(日本橋区からすく)/13:00/ ¥4300/☎0570-07-9900(国立劇場チケットセンター)

12(土)
悪い芝居「ラスト・ナイト・エンド・ファースト・モーニング」(～20日)
 第24回OMS戯曲賞大賞受賞後第一作、悪い芝居衝撃の第20回記念公演は、めくるめくる記憶をめぐる、最後の夜から最初の朝までの遠逝渴望悲喜劇。思い出がない少女、記憶を失った男、ある男の忘れられない記憶…オリジナル楽曲と映像演出で描く、愛し切れない物語。作・演出:山崎彬、音楽:阿田太郎、出演:中西柚貴、渡邊りょう、永島敬三(柿喰う客)ほか
 HEP HALL/12(土)・14(月)・16(水)・17(木)・18(金)19:00・13(日)①14:00②18:00・15(火)・19(土)14:00・20(日)13:00/¥4400/☎090-3941-1481(悪い芝居)

17(木)
大阪フィルハーモニー交響楽団 ベートーヴェン交響曲全曲演奏会Vol.1
 オケストラ音楽の「原点」ともいえるベートーヴェンの交響曲全曲に、大阪フィルと音楽監督・尾高忠明が、作曲年代順に挑む。全5回シリーズの初回となる本公演では、ベートーヴェンが若き日に書いた交響曲第1番と第2番を演奏、回を重ねるごとに変化するベートーヴェン作品の醍醐味を、ぜひシリーズ通して味わって。フェスティバルホール(中之島)/19:00/ A¥6000、B¥4500、C¥3000、BOX¥7000/☎06-6656-4890(大阪フィル・チケットセンター)

18(金)
真心ブラザーズ 「Tonight's the Night」
 遊び心満載のロックサウンドで日本の音楽シーンで圧倒的な存在感を放つバンド、真心ブラザーズによる弾き語りライブが決定! 一昨年には、一発録りと究極のシンプルを追求したアルバム「FLOW ON THE CLOUD」をリリース。かみのかみ真心スタイルのサウンドを、弾き語りでも味わえるプレミアムライブをお見逃しなく。ビルボードライブ大阪(ハービスPLAZA ENT B2F)/1stステージ18:30、2ndステージ21:30/サービスエリア¥7500、カジュアルエリア¥6500/☎06-6342-7722

音歌って踊ってうすまぞ沖繩
 国指定重要無形文化財にも指定される組踊、歌三線、琉球舞踊、さらには琉球球談も行うなど、ウチナーグチの新たな表現の可能性に挑む宮由亮(どうめ よしあき)のワンマンライブ。多様な琉球芸能のエッセンスを組み込みながら、ウチナーのチムク(情感)を伝え、伝統的な「ソームン」(本物)の力を現代に届けるエンターテインメント。ライブ喫茶(中央区東平2-2-10)/19:00/¥3000+要1DrIオーダー/ ☎080-4401-0938

19(土)
国粉浜落語道楽の日 五代目 柱文三の巻
 住之江区街の起点「粉浜村道楽元標」から続く182mの粉浜商店街で、定期的に開催されるワコイ落語会。5月は、五代目 柱文三が登場。先代の五代目柱文枝師匠に師事し、名跡を襲名した実力派。一時期は玉出に住んでいたこともあるという柱文三による凱旋公演。喫茶(当区住之江区粉浜1-25-2)/15:00/ ¥500(当日受付)/☎090-4561-7899※小学生以下入場不可※定員45名・先着順

20(日)
みんなでうさぎき! こどものためのコンサート ～うたのおねえさん、おにいさんといっしょに歌おう～
 0歳から入場できる歌のコンサート。みんながよく知っている童謡やジブリの曲が盛りだくさん! うたのおねえさん、おにいさんといっしょに歌おう!
 大阪府立こども文化センター ホール(西九条6-1-20)/14:00～15:00/大人¥1000(0歳～高校生¥500)膝上無料/☎06-6460-7800

25(金)
劇団5454 第12回公演「トランスマー」～眠りに横みつく研究者～(～27日)
 東京の人気劇団、劇団5454(ランドリ)の第12回公演。今回のテーマは「夢」。一生の3分の1が睡眠であると言われる中、新たな「夢」の世界への広がりや、ラブコメディでお届け。自分だけの世界しかないと思っていた夢の中は、ほかの誰かとも繋がっている…? 作・演出は劇団5454主宰・春陽漁介。
 大阪市立芸術創造館(旭区中宮1-11-14)/25(金)19:00・26(土)①13:00②18:00・27(日)13:00/¥3800/☎090-7814-1303

演劇集団よるよ vol.28 「オー・マイ・リョーマ」(～27日)
 慶應三年四月二十三日深夜。坂本龍馬をはじめ海援隊を乗せた「いろは丸」が、武器弾薬を満載して瀬戸内海を航海中、紀州藩の船「明光丸」と衝突し、沈没。責任逃れをする紀州藩に激怒した龍馬は、談判の舞台を長崎に移し、日本で翻訳されたばかりの国際法條書「万国公法」を手に、日本初の海難事故賠償交渉を行った。長崎の料亭・丸山花月で繰り広げられる、龍馬を愛した人々が繰り出す評伝劇シチュエーションコメディ。作・演出:寺田夢酔。
 浄土宗慶典本堂(天王寺区下寺町1-1-27)/25(金)19:00・26(土)①15:00②19:00・27(日)①13:00②17:00/¥4000/[問]yorozuya1996@yahoo.co.jp

26(土)
ミュージカル「アンデルセン 影と光の詩」(～27日)
 2002年に旗揚げ以来、関西を拠点に活動する女性だけのミュージカル劇団「劇団音芽」の第19回公演。デンマークの童話作家、アンデルセンの人生と彼の描いた童話の世界が交錯する。オムニバスメルンミュージカル、孤独な作家の影と光の物語を、劇団オリジナルのファンタジックな演出、音楽の世界観で堪能しよう。大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)/大手前1-3-49/26(土)15:00・27(日)①11:00②16:00/¥4500/ ☎050-5510-9645(大阪アーティスト協会)

27(日)
和奏伎演奏会 和に親しむひととき～祇園精舎の鐘の聲～
 「平家物語」をテーマに、源平合戦や平家の落人などにちなみ各地に残っている民謡などを案内。お芝居仕立てで、日ごろ邦楽や伝統芸能になじみのない方や海外の方にも気軽に楽しむことができます。三味線、箏、尺八、篠笛、太鼓などの演奏をメインに、舞踊、落語、太神楽曲芸もあり、日本の伝統芸能を盛りだくさんにお届け。
 クレオ大阪中央ホール(中央区上汐5-6-25)/13:30/入場無料、予約不要/ ☎050-3735-9390(邦楽の会/和奏伎)